

構想から5年 ナチュラルガットのような心地よい打球感と 緩みの少ないストリング「マルチセンサ」新発売



新発売となるナチュラル感覚のシンセティック
(ポリエステルマルチ) ストリング『マルチセンサ』

ヨネックス株式会社(代表取締役社長:米山勉)は、新技術 FRF 製法(Fusion of Resin and Filament)によってナチュラルガットに近い心地よい打球感と、様々な季節における緩みの少なさを実現したシンセティック※(ポリエステルマルチ)テニスストリング『マルチセンサ』を2014年7月上旬に発売いたします。

※シンセティックストリングとは化学繊維で作られたストリングの総称

天然繊維のナチュラルガットは、衝撃吸収性、反発力が高く、緩みが少ないというメリットがありますが、作業工程が多いことからコストが高く、湿気に弱いというデメリットもあります。

今回発売となる『マルチセンサ』は、ナチュラルガットの構造と比重に着目。FRF 製法を採用することで、繊維の隙間にまで樹脂を高密度に充填することが可能となり、繊維部とコーティング部をより一体化させ、ナチュラルガットの構造に近づけることに成功しました。また、充填樹脂に高比重のポリウレタン樹脂を用いることで、ナチュラルガット同様のしっかりとした打ち応えと快適な打球感を備え、優れた耐久性と様々な気候条件でも緩みの少ない高品質ストリングとしました。

<マルチセンサ特長>

- 新技術 FRF 製法を採用することで繊維部とコーティング部をより一体化させ、シンセティックストリングながらもナチュラルガット同様の心地よい打球感を実現。年間を通じ緩みの少ない高品質ストリングです。
- 高比重のポリウレタン樹脂をポリエステルマルチフィラメントの隙間及びコーティングに採用することでナチュラルガットに近い固有振動数とし、今までにないナチュラル感覚の打球感を実現しました。

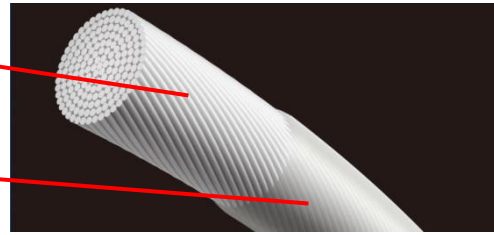
テクノロジー

◆構造

ポリエステルマルチフィラメント

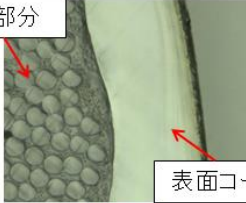
高比重ポリウレタン

(糸の隙間及びコーティング)



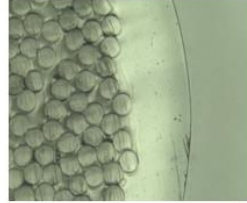
◆新技術 FRF 製法 (Fusion of Resin and Filament)

繊維部分



従来製法

表面コーティング部分



新製法

従来の製法では繊維の隙間にまで樹脂がいきわたらず、隙間が生じることで打球時にパワーロスが発生していました。FRF 製法ではコーティングとの境界なく高密度で充填することにより繊維と樹脂を一体化し、パワーロスを軽減します。

◆マルチセンサ性能データ(各測定結果は当社比)

比重、固有振動数

	マルチセンサ130	他社ナチュラルガット製品
素材、構造	ポリエステルマルチ	ナチュラル
比重	1.32	1.32
固有振動数(Hz)	607	608

同等

比重を同等にすることで、ナチュラルガットと同等の打球感を実現。

面圧維持率(1か月経過時)

	マルチセンサ130	他社ナチュラルガット製品
冬季条件	97.2%	95.9%
夏季条件	92.8%	88.4%

季節を問わず緩みが少ない。

耐久性

	マルチセンサ130	弊社従来品
ゲージ(mm)	1.30	1.30
耐久性	139%	100%

製品概要

従来のマルチフィラメント製品と比較し、耐久性 **39%UP**。

製品名	マルチセンサ 125	マルチセンサ 130
カラー	ホワイト	
ゲージ	1.25 mm	1.30mm
長さ	12m(長尺ロール 240m)	
素材構造	ポリエステルマルチフィラメント+高比重ポリウレタン	
価格	¥3,200+税(長尺ロール ¥43,500+税)	
原産国	日本製	
発売	2014年7月上旬	
取扱店舗	全国のスポーツ用品取扱店	

なお、『マルチセンサ』は同じく7月上旬に発売の新製品テニスラケット『REGNA』と組み合わせることでボールとの接触時間が長くなり、コントロール性能がアップするという分析データが出ています。(ヨネックス調べ)